

医療法人社団 鶴友会

法人内保育園の設置・保育関連費用助成で 育休取得後の職場復帰を後押し

「最良の医療・福祉サービスを提供する。笑顔に満ちた地域の施設を目指す」を法人理念とし、地域の保健・医療・介護・福祉サービスをシームレスに展開する医療法人。女性職員が多いことから「お互い様」の精神で、制度の規定、院内保育の設置だけでなく、制度や設備を利用しやすい雰囲気づくりができています。



学生注目Point!



✓ 定期的な面談の実施

妊娠の報告があった場合は必ず面談を行う他、復帰後も定期的に行い育児と仕事の両立ができるように努めています。

✓ 柔軟な働き方を推奨

育児短時間勤務の実施や出勤時刻の調整など環境整備に取り組んでいます。職員の大半が女性なので理解が得やすく、休みもとりやすい雰囲気。

✓ 法人内保育園「おひさま保育園」の開園

復職率を上げるため土・日曜、祝日も利用できる保育園を設置し、保育にかかる費用も助成。その後の職場復帰率は100%（県外転居を除く）！

Leaders Voice



理事長
鶴田 克家さん

個々のニーズを
聞き取り多様な
働き方を支援

子育てサポート企業として「くるみん認定」も受けています。働きやすい環境や制度を整備すると共に、職員へ周知徹底することで活用しやすい空気醸成に努めています。最近では男性の育児休業取得率も上がり、モチベーションアップにつながっています。

Papa or Mama Voice



リハビリテーション部
理学療法科 主任
木村 友貴さん

利用して良かったと思うことは？

家族とじっくり向き合い ライフプランを再設計

産後パパ育休は28日を限度として2回に分けて取得可能なので、人事考課タイミングに一時復帰することで仕事をもち帰ることなく育児に専念できました。育休期間中は、残りのライフプランをどのようにするか再設計する貴重な期間になりました。

子育てをしてから気づいたことは？

家族・同僚の何気ない 努力に気づき関係が良好に

妻の家庭内での役割の多さです。今まで仕事に専念していたため気づきませんでした。身をもって経験し家族との向き合い方を考え直しました。この経験を仕事にも応用し、同僚への声かけを意識することで質の高い関係作りができています。

利用した制度

- 出生時育児休業
(産後パパ育休)

育児休業取得状況



取得者 25 / 対象者 25



取得者 0 / 対象者 2



取得者 25 / 対象者 27



地域密着の施設として、おまつりや講座等を開催



法人内保育園の運動会の様子

医療法人社団 鶴友会

〒862-0925 熊本市東区保田窪本町10-112
代表電話 096-382-0500

- ・ 設立 / 1973年4月
- ・ 代表 / 理事長 鶴田 克家
- ・ 資本金 / 3,000万円
- ・ 売上高 / ー
- ・ 社員数 / 376人
- ・ 特別休暇制度 / 結婚休暇(本人・子・兄弟・姉妹)、配偶者分俵休暇
- ・ 経済的支援制度 / 結婚・出産祝い金(制度利用時)、保育関連費用助成

事業内容 医療・福祉事業